

吉野川流域

徳島県



終演後の人形遣いと記念撮影も人気 人形を作る人形師の伝統の技

藍の商いによって莫大な富を得た藍商人たちは、芸事を好み、金銭を惜しまず頻繁に人形座を招いて人形芝居を楽しんだことから「阿波人形浄瑠璃」などの木偶文化が隆盛し、民俗芸能として阿波の地に定着しました。江戸時代の庄屋・坂東十郎兵衛の屋敷跡「阿波十郎兵衛屋敷」では、往時にも阿波の人々に親しまれた「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」を和文・英文の字幕付きで上演しています。

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

📍 徳島市川内町宮島本浦184 ☎088-665-2202 ☺開館時間9:30～17:00(7月1日～8月31日は18:00まで) ㊟年末年始 ㊟入場料 一般410円、高・大学生310円、小・中学生200円 ㊟合計50台 ㊟徳島ICより車で約5分

阿波十郎兵衛屋敷 検索



紙人形で伝統の藍づくりを再現

本格的な藍染体験に挑戦！

阿波の藍づくりや歴史がまるごと分かる歴史館。「藍屋敷」と呼ばれる豪壮な民家の代表例・奥村家住宅※を公開しているほか、古来藍の栽培・加工に使用されてきた道具※や、藍草の栽培から染料の製造、藍商人のにぎわいまでを再現した紙人形などを展示。また、伝統的な天然灰汁発酵建てによる染液を使った藍染※の体験もできます。 ※はいずれも日本遺産

📍 藍住町徳命字前須西172番地 ☎088-692-6317 ☺9:00～17:00 ㊟火(祝日は開館)、年末年始 ㊟大人300円、中・高生200円、小学生150円、藍染体験(9:00～15:30)1000円ほか ㊟70台 ㊟藍住ICから車で約5分

藍の館 検索

阿波の土柱



土柱の上から徳島平野を一望

ライトアップされた土柱(通年)

悠久の時の流れが生み出した大地の芸術。太古の昔より土や砂礫が堆積した土地が隆起し、雨水の浸食によって削られて数十の土の柱が現出しています。似たような成り立ちの地形は、アメリカのロッキー山脈とイタリアのチロリにしかない世界三大奇勝と称されています。周囲をハイキングコースが巡っていて、頂上の展望台からは四国三郎吉野川が流れる徳島平野が見渡せます。

📍 阿波市阿波町桜ノ岡 ㊟あり ㊟脇町ICより車で約15分

阿波の土柱 検索

徳島県北部を東西に流れる雄大な吉野川。かつては毎年のように洪水を引き起こし、「暴れ川」とも呼ばれました。このため当時の灌漑技術では稲作がほとんどできませんでした。一方、洪水によって肥沃な土壌がもたらされたこの地は、豊富な伏流水にも恵まれて、藍の栽培に適した土地柄もありました。

古くは平安時代の終わり頃に栽培がはじまったとされる阿波の藍。藍畑から収穫した藍の葉を細かく刻み、乾燥させ、「寝床」と呼ばれる加工場で丹念に発酵させることで、藍の色素が凝縮した染料という染料が出来上がります。室町時代には、この地の特産となり、江戸時代に入ると、徳島藩が藍の生産を保護・奨励し、品質が高められた藍は「本藍」と呼ばれ、全国市場での人気を独占。藍師や藍商人たちは、藍染料の買い付けに訪れる全国の商人をもてなし、信用を得るために競って豪壮な「藍屋敷」を構えました。

「この国は神秘的なブルーに満ちた国」——明治時代、日本を訪れた外国人は、日本中に藍で染められた衣服があふれていることに驚いたといひます。母なる川・吉野川が生んだ藍の伝統と文化は、今もこの地に息づいています。

田中家住宅



洪水の時のために軒下に吊られた船

水圧の高い北西の角が高く作られた石垣

江戸初期の寛永年間(1624～1644年)の頃に、初代播磨屋与右衛門が入植して以来、約400年間この地で代々藍染料を製造・販売してきた藍師・藍商の「藍屋敷」です。洪水時にも建物や商品が水に漬からないよう高く築かれた石垣、軒下には近所の人々を救助するための平型船が吊られ、万一の際には葦屋根が氾濫した川に浮かんで救命ボートになる等、吉野川と共に暮らす知恵が屋敷の随所に散りばめられています。

📍 石井町藍畑字高畑705 ☎088-674-0707 ☺応相談(要予約) ㊟月～土(見学は日・祝のみ) ㊟見学科 大人500円(ガイドなし300円)、小人(小学生以下)200円(ガイドなし無料) ㊟30台 ㊟藍住ICから車で約15分

田中家住宅 石井町 検索

うだつの町並み



競うようにあげられたうだつ

屋間とは趣が変わる夜の脇町

「うだつ」とは、本来、火事の延焼を防ぐため建物の両端に作られた防火壁のことですが、江戸時代より藍の集積地として栄えた脇町では、藍の商人たちが富を競うかのように、本瓦葺の厚重な装飾がなされたうだつをあげた豪壮な商家を建てました。美馬市脇町南町伝統的建造物群保存地区には、そんな伝統的な町屋が50戸も残され、当時の繁栄ぶりを今にとどめています。

📍 美馬市脇町大字脇町 ㊟40台 道の駅 藍ランドうだつ ㊟脇町ICから車で約10分

うだつの町並み 検索

